



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-44473

(43)公開日 平成8年(1996)2月16日

(51)IntCl.<sup>6</sup>

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

G 0 6 F 3/023

H 0 3 M 11/04

B 4 1 J 3/32

G 0 6 F 3/02

3 6 0 E

G 0 6 F 3/ 023

3 1 0 H

審査請求 未請求 請求項の数11 O L (全 22 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号

特願平6-179241

(22)出願日

平成6年(1994)7月29日

(71)出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72)発明者 三浦 興己

神奈川県横浜市港北区綱島東四丁目3番1

号 松下通信工業株式会社内

(54)【発明の名称】 視覚障害者用入力装置及び視覚障害者用出力装置

(57)【要約】

【目的】 視覚障害者が誤りなく容易に情報入力を行うことを可能にする。

【構成】 モールス符号キー入力部11からの入力情報は、信号線19を介してCPU(中央処理装置)12に入力される。CPU12は、ROM(リード・オンリ・メモリ)13に格納されたプログラムに基づいてモールス符号入力部11から入力された情報及びRAM14(ランダム・アクセス・メモリ)に格納された情報に対して変換、編集などの処理を行う。モールス符号コード変換部15は、CPU12を介して入力した情報を1バイトまたは2バイトにより表現されるモールス符号信号に変換する。変調変換部16は、モールス符号コード変換部15の発生するモールス符号信号を長短音のモールス符号音信号に変換して報知部17に出力する。報知部17は、前記モールス符号音信号によってモールス符号音を出力する。

